

新たな情熱が、戸田ではじめに翔ぶ!?

59th BOAT RACE CLASSIC

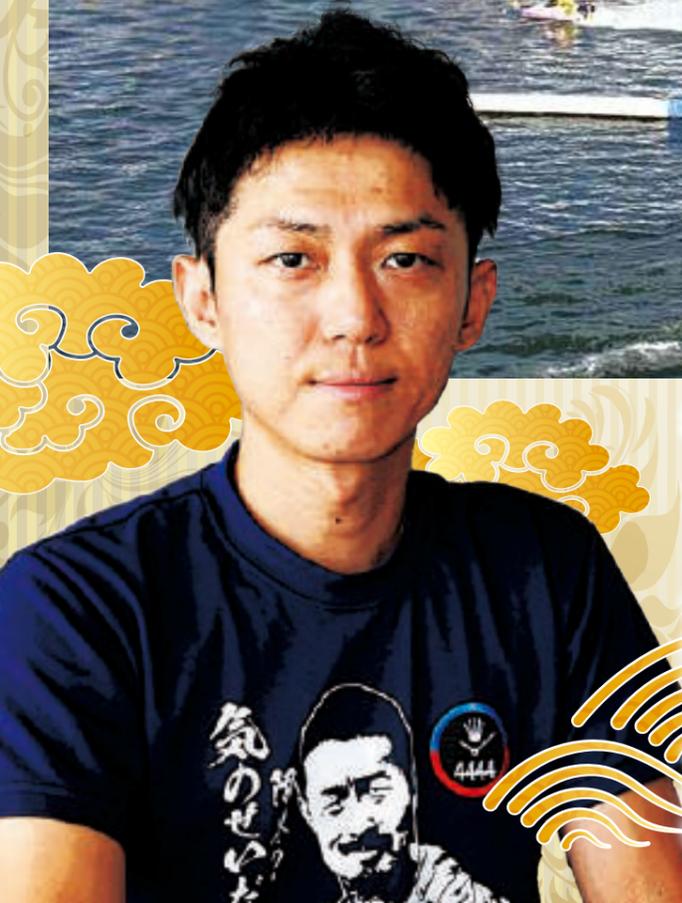
戸田では2019年のクラシック以来、5年ぶりのSG開催。今回も3分の1程度、SG戦線をリードし、賑わせている選手がいる。

関東を代表する全国区レーサー**桐生順平**(埼玉)もその1人。舞台が地元・戸田となると真っ先に優勝候補の筆頭に挙げたい。熟知した水面、手の内に入れた整備等、アドバンテージは少なくない。

昨年6月の戸田67周年。超がつく低調機を引き、記者の間でも「今節、桐生は整備に手を焼き、苦戦は免れないな」と話していた。しかし、部品交換等、大整備を施して初日から一変。ドリーム戦を制してシリーズをリードし、一気に頂点まで駆け上がった。今年はこのホームでのSG第1弾、優勝に照準を合わせているだろうが、最低でも優出し、24年の賞金争いを優位に進めて行きたい。

昨年のグランプリで上位を占め、SG戦のど真ん中で戦っている**石野貴之**(大阪)、**峰竜太**(佐賀)をはじめ**馬場貴也**(滋賀)、**茅原悠紀**(岡山)、**池田浩二**(愛知)、**毒島誠**(群馬)らももちろん虎視眈々。今回、**椎名豊**(群馬)にも食指が動く。近況、当地でのモーターパワーの引き出し具合には敬服する。SGは一般戦とは周りの出し方が違うのは承知しているが、SGタイトル(22年オーシャンC)も持つ選手だけに、密かに注目している。

小松 生幹 ●「スポーツ報知」



地元のSGを盛り上げられるよう頑張ります!

地元埼玉のエース 桐生 順平

戸田では2019年3月のクラシック以来のSG開催です。今年最初のSGで、ファンの注目度も高いと思います。成績を残したいという欲も出てきますが、「地元だから」と意識しすぎず、いつもと変わらない気持ちで走りたいですね。

戸田は引くモーターによるけど、その節によっても調整が変わるので、1回乗ってみないと何とも言えません。できれば普通以上のモーターを引きたいです。地元のSGなので、シリーズを盛り上げられるように頑張ります。

ドリーム戦 3月15日(金)(初日) 第12R

●欠場などにより選手が変更となる場合があります。

グランプリ優勝
オールスター
優勝
大阪

1号艇 4168 **石野 貴之**

23年MVP男が2年連続のGP制覇を目指してSGロードを始動。

ダービー優勝
最高勝率選手

佐賀

2号艇 4320 **峰 竜太**

SG復帰後はダービーV含め3連続優出中。今年もGIV2と好発進。

メモリアル
優勝
滋賀

3号艇 4262 **馬場 貴也**

当地ではSG優出歴に道中逆転でのGI制覇と狭い水面にも対応。

グラチャン優勝
平成生まれ
初のSG覇者
愛知

4号艇 4586 **磯部 誠**

昨年のGCでSG覇者となりGPでは唯一人の2年連続ベスト6。

チャレンジカップ優勝
BR甲子園優勝
香川

5号艇 4459 **片岡 雅裕**

三国CCは予選2位から優出1号艇の好機逃さず2度目のSGV。

23年戸田周年優勝
クラシックV2
埼玉

6号艇 4444 **桐生 順平**

当大会はV2と相性良くGIV4誇る地元で主役の座は譲れない。